みらいCTDデータセット

1. 識別情報

名称	みらいCTDデータセット
メタデータID	MIRAI_CTD20230727045103-DIAS20221121113753-ja

2. 問合せ先

2.1 データセットに関する問合せ先

名前	データ管理技術グループ
組織名	海洋研究開発機構
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173-25
電子メールアドレス	dmo at jamstec.go.jp

2.2 プロジェクトに関する問合せ先

2.2.1 データ統合・解析システム

名前	DIAS事務局
組織名	国立研究開発法人海洋研究開発機構
住所	日本, 236-0001, 神奈川県, 横浜市, 金沢区昭和町3173番25
電子メールアドレス	dias-office@diasjp.net

3. ドキュメント作成者

名前	データ管理技術グループ
組織名	独立行政法人海洋研究開発機構
電子メールアドレス	dmo at jamstec.go.jp

4. データ作成者

名前	データ管理技術グループ
組織名	独立行政法人海洋研究開発機構
電子メールアドレス	dmo at jamstec.go.jp

5. ドキュメント作成年月日

2023-07-27

6. データ作成年月日

publication : 2010-01-13

7. データセット概要

7.1 序論

本データは（独）海洋研究開発機構（JAMSTEC）の海洋地球研究船「みらい」のCTDで観測された水温・塩分鉛直プロファイルである。これらのデータは、海水の特性や流れの解析などに用いられる。

7.2 トピックカテゴリ(ISO19139)

oceans

7.3 時間情報

開始日	1998-11-03
終了日	2008-02-10

7.4 地理的範囲

北限緯度	80
西限経度	-180
東限経度	180
南限緯度	-60

7.5 グリッド

7.6 地理情報を識別する名称

7.7 キーワード

7.7.1 データセットに関連するキーワード

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	Oceans > Ocean Temperature, Oceans > Salinity/Density > Salinity, Oceans > Ocean Chemistry > Oxygen	GCMD_science
theme	OCEANOGRAPHY PHYSICAL	AGU
theme	Climate	GEOSS
place	INDIAN OCEAN,PACIFIC OCEAN,WESTERN PACIFIC OCEAN	others

7.7.2 プロジェクトに関連するキーワード

7.7.2.1 データ統合・解析システム

キーワードタイプ	キーワード	シソーラス名
theme	DIAS > Data Integration and Analysis System	No_Dictionary

7.8 データセットに関するオンライン情報

JAMSTEC航海・潜航データ探索システム（DARWIN） : http://www.godac.jamstec.go.jp/darwin/e

ファイルダウンロード : https://data.diasjp.net/dl/storages/filelist/dataset:5

7.9 データ周辺情報

7.10 データ配布情報

配布識別名	配布バージョン	配布に関する説明
CSV	no information	

8. 系譜情報

9. 品質等

データの品質レベルについては下記URLをご参照ください。

http://www.godac.jamstec.go.jp/darwin/explain/1/j#valueLevel

10. 利用規約

10.1 データ提供者によるデータ利用規約

データポリシーについては、http://www.jamstec.go.jp/j/database/data_policy.html　をご覧ください。
データの利用上の注意については、　http://www.jamstec.go.jp/cruisedata/j/readme.htmlを必ずお読みください。

10.2 プロジェクトによるデータ利用規約

10.2.1 データ統合・解析システム

データ提供者がデータ利用規約を定めていない場合は，DIASサービス利用規約（https://diasjp.net/terms/）およびDIASプライバシーポリシー（https://diasjp.net/privacy/）が適用されます.

DIASサービス利用規約とデータ提供者によるデータ利用規約に齟齬がある場合は，データ提供者によるデータ利用規約が優先して適用されます.

11. ライセンス

12. 謝辞の記載方法

12.1 データ提供者の指定による謝辞の記載方法

[謝辞の記載例]本研究では独立行政法人海洋研究開発機構のみらい航海において取得されたデータを利用した。

12.2 プロジェクトの指定による謝辞の記載方法

12.2.1 データ統合・解析システム

このデータセットを利用して学会発表，論文発表，誌上発表，報告などを行う場合は，以下を参考に謝辞を記載すること．また，データ提供者が示す謝辞の記載方法がある場合は，それも併記すること．

“ 本研究では、[データ提供者の名称]が提供する[データセットの名称]を利用した．またこのデータセットは、文部科学省の補助事業により開発・運用されているデータ統合解析システム(DIAS)の下で，収集・提供されたものである． ”

13. 参考文献